

第3号

令和4年4月発行

# 平和地区 ささえあいだより

平和地区生活支援体制整備推進協議会

困りごとと、  
地域の資源を把握  
しよう！



コロナ禍に  
合ったつながり  
づくりを考え  
よう！

令和3年12月13日(月)の

平和地区協議会委員による会議の様子

※平和地区内で取り組まれる、ささえあい活動に関する話し合いが開かれた様子などを皆さんへお届けする情報紙です。情報紙の作成費用は、稲沢市社会福祉協議会の会員会費を財源とさせていただきます。

## ◆平和地区協議会のあゆみ

平成29年度から始まった平和地区協議会は、令和4年2月までに合計11回会議を開催しています。地域の困りごとや、課題解決に向けた働きかけをしていく中で、特に大きく取り上げられた取り組みとして「買い物弱者支援の仕組み創り」の変遷をご紹介します。

コロナ禍前までの  
買い物支援の取り組み  
地域の人をスーパーへ



にこにこきせん買い物支援事業

社会福祉法人亀泉会所有の  
車を活用して、指定の集合場所  
からスーパーまで送迎する、  
買い物支援の取り組み。  
※コロナ禍で現在は休止中

Super Market

コロナ禍での  
買い物支援の取り組み  
スーパーを地域へ



移動スーパーを必要な地域へ誘致



地域

地域に出向く「移動スーパー」の仕組みが拡充され、地域間で情報を共有し誘致した。  
※詳しくは裏面へ

## 素敵なつながりが生まれました！

平和地区ささえあいだより第2号に掲載したボランティア団体「Peeka-bo(へお)o(ピカブー)」によるフードパントリーの記事を見て、複数名のかたから「少量で良ければ、食材提供に協力したい」「お手伝いがしたい」と、お問い合わせをいただきました！継続的な取り組みとなるよう、全て代表へお繋ぎしました。

ありがとう  
ございます



食材提供の様子



# 平和で見つけた**地域のお宝活動** ③

## 「移動スーパー」でつながりを作る地域

### 「移動スーパー」とは？

冷蔵庫付きの専用車で、生鮮食品や総菜、日用品などを玄関先まで届けてくれる民間サービスです。「ネットスーパー」とは異なり、直接商品を手に取り買い物を楽しめる所がポイントです。運転免許証の返納後など、移動に支障があるご高齢世帯などにおいては、有効な買い物手段の一つになっています。



### ◆平六地区



高齢化率が46%を超える平六地区では、将来的に買い物に困るかたが多く、以前から対応策が求められていました。

協議会委員の働きかけにより、令和2年4月から公民館に「移動スーパーとくし丸」を誘致。

コロナ禍でサロンも休止していたので、今では大変有効な交流機会となっています。



Q:「移動スーパー」を地域で呼ぶことのメリットは何ですか？



A: 公民館に来てもらうことで、毎回は購入しない人でも気軽に買い物が出来るし、住民同士が声を掛け合って交流出来るのが良いです。帰るまでにアイスクリームが溶けないよ！



Q:「移動スーパー」が地域に来るようになってどうですか？



A: 今は他のスーパーに車で行くことも出来るけれど、移動が大変だし数年先は不安です。

身近な場所で買い物が出来るようになって、安心しています。



### ◆前浪地区



高齢化率が48%を超える前浪地区では、生活支援協議会でつながりのある平六地区と情報を共有し、同様に公民館の広場へ「移動スーパーとくし丸」を誘致しました。

同地区でもコロナ禍で終了したサロンの代わりに「移動スーパー」やラジオ体操がつながりの維持に一役買っています。

両地区に共通していたのは高い高齢化率と「10年先の買い物の不安」、そしてコロナ禍でのつながりの消失でした。「移動スーパー」でつながりを再構築した素敵な取り組みですね！



※地域内でのさまざまな取り組み・活動等、皆さまからの情報提供をお待ちしております！

問合せ 社会福祉法人稲沢市社会福祉協議会 地域福祉グループ 担当：鷲見（すみ）

稲沢市稲府町1番地 稲沢市役所東庁舎1階 (代表番号) 0587-23-6713